

KYOTO STEAM—世界文化交流祭—
「STEAM THINKING —未来を創るアート 京都からの挑戦
国際アートコンペティション スタートアップ」展（仮称）運営補助業務
委託事業者選定プロポーザル 審査方法及び審査項目

1 事業者選定方法

（1）選定方法の概要

事業者の選定については、民間事業者の提案を幅広く取り入れる観点から、公募型プロポーザル方式を採用します。

なお、応募者が1者のみであってもプロポーザルが成立することとし、審査・選定を行います。

（2）選定委員会の設置

提案内容の審査に関して、幅広い専門的見地からの意見を参考とするために、学職経験者等により構成される「KYOTO STEAM—世界文化交流祭—委託事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置します。選定委員会は、応募者の提案内容に対して評価を行い、委託候補者を選定します。

2 審査方法

選定委員会において、応募者から提出される業務提案書等の書類審査を、「審査基準」の項目に沿って審査し、第一順位の提案を行った者を受託候補者として選出します。

3 提案書等の欠格要件

選定委員会は、提出された提案書等が次の各号に掲げる事項に該当すると認めた場合は、当該提案書を無効とします。

- （1）提案書に虚偽の記載があると認められる場合
- （2）提案書に記載された見積金額が、上限契約額を超えた場合
- （3）受託候補者の選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合
- （4）提案書の提出方法、提出先及び提出期限が指定された方法と異なる場合
- （5）応募者に適正な契約の手続きの遂行に支障となる行為があったと認められる場合

審査基準

審査項目		係数	審査の視点	様式
応募者の実績	1 過去の関連事業の実績	3	・過去に同種・類似の事業経験は十分にあるか ・過去の同種・類似の実績で成果をあげているか 等	1
運営体制	2 統括責任者	2	・本業務に責任を持って関わられる状況にあるか 等	3
	3 配置人員	2	・実績を有している人員を十分に配置しているか ・緊急事態に迅速に対応できる体制を有しているか ・事務局と密に連絡を取れる体制を有しているか 等	4, 5
業務提案	4 事業趣旨の理解度	5	・事業内容を理解し、その趣旨を反映したふさわしい提案となっているか ・先進性、希少性その他文化芸術都市・京都にふさわしい発想を有しているか 等	—
	5 実行能力	5	・企業等の選定に関する専門的な知識を活用した具体的な提案になっているか ・集客力向上への寄与が具体的に見込める内容であるか ・経費削減に関する工夫が見られる提案となっているか 等	
	6 独自提案	2	・本業務の目的を達成するために有効な提案か ・協賛金の獲得等、今年度以降の開催において継続的な実施を目指した提案であるか ・本取組が国際的なプレゼンスを獲得できるような工夫がある提案であるか 等	
見積金額	7 見積金額	1	・提案されている実施計画の内容に対して、見積価格は適正か 等	6

(審査について)

ア 本審査は60点満点とする。

イ 各審査項目を「評価できる(3点)」、「普通である(2点)」、「評価できない(1点)」の3段階で評価する。

ウ 審査項目のうち、重要度の高いものや提案内容に差が出やすい項目に対して、係数を設定している。

計算は次の式により行う。項目審査点×係数